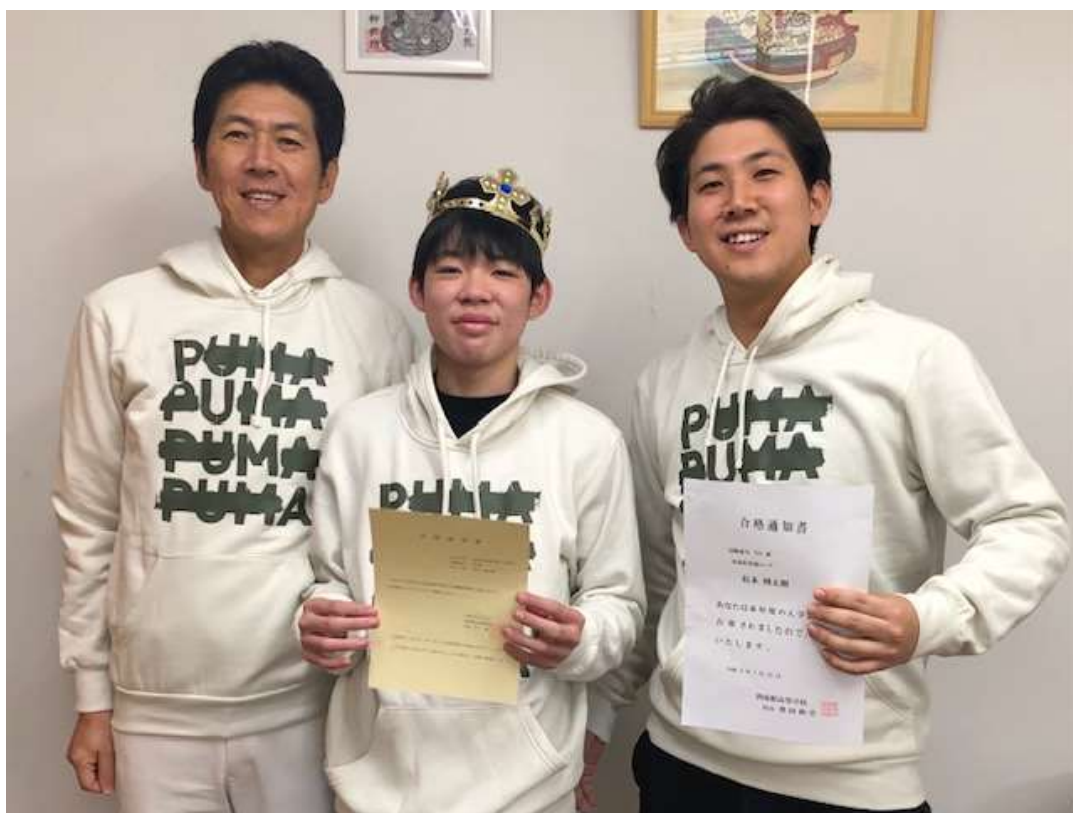


# 太田東西かわら版

おんころころせんだりまとうぎそわか

2021. 2

## 学歴以上に大切なもの



写真は中学3年生の松本くん。

勝負の高校受験、見事2つの高校に合格することができました！＼(^o^)/

その松本くんは<太田東西子宝相談>で生誕してくれました😊

お母さんのおなかにいる時から漢方を飲んでいたので、さぞかし成績優秀で受験にあたっては“当確”だったのでしょよね〜〜ですって？

「はい、そのとおりです！」と言いたいところですが・・・2冠達成には壮絶なドラマがあったのでした(^-^;

10年程前から、お客様のお子さんの勉強をボランティアでみています。  
その名も『ORC（オルク）』。オチコボレ・リハビリテーション・センターの略😊

松本くんは「心根は良い」のですが、学校の勉強に関しては、いわゆる  
「頭が悪い」という状況で成績不振でした。そこで中学2年生の時からオルクで  
都合が合う日曜日に教えていました。

松本くんの将来の夢は小児科医になること。明確な高い“志”（こころざし）。  
進路に迷いのない松本くんは、グングンと成績アップして、オルクも卒業する  
ほどの学力になり～～と言いたいところでしたが・・・

成績は一向に変化なし。  
本人に焦り・落ち込み、一切なし。（^-^）

そうした“言動不一致”の息子に対して、お母さんはイライラの毎日。  
「本人にやる気が出るまで、しばらく見守りましょう」と相談室で太田先生に  
なだめられて、薬局ではそう思える。  
しかし、家に帰って“変わらない息子”を見たたん、またイライラする。

松本くんのお母さんの不安と焦りは、お母さんのお母さん（松本くんからみて  
おばあちゃん）から流れていたことも発見。そこで6月「4者面談」実施。

お孫さんを信じましょう！  
「あなたはできる子！」と声掛けして  
あげましょう。  
成績が底に落ちても、底に落ちたら  
あとは上がるしかない！とプラス思考  
しましょう。  
そのために祖母&母がやるべきことは  
しっかり麻垂耶をのむことです！



8月、お二人から相談がありました。  
「言われたとおり“できる子”だと  
そう信じてきましたが、もう限界です」

それを受けて  
「まだまだ修行が足りません！」  
祖母&母をガッツリ叱りました😊



不安と焦りに見舞われたお母さんとおばあちゃん。  
無理もありません。部活が終わり、夏休みに入っても松本くんのやる気は  
みられなかったのです。

「ほんとうに大丈夫か……」。オルク塾長にも不安と焦りが……(^-^);  
そんな中で聞けば、近々進路決定の3者面談が学校であるとのこと。  
「今の成績がどうあれ、志望校を変えるつもりはありません！」と堂々と  
担任の先生に言って来なさいと進言。するとお母さんは言いました。  
「無理です、言える自信ありません。とても言える成績でもないのです」

悲壮感漂うお母さんを見て、私は奮い立ちました！！  
「ならば私が言ってあげましょう！」  
ということで、学校での3者面談に同伴しました。



学校の正面玄関の前にて



控室にて

面談スタート。これまでの成績を開示された後、先生がおっしゃいました。  
「今の成績では志望校どころか、進学できる高校が極めて少ない」と。

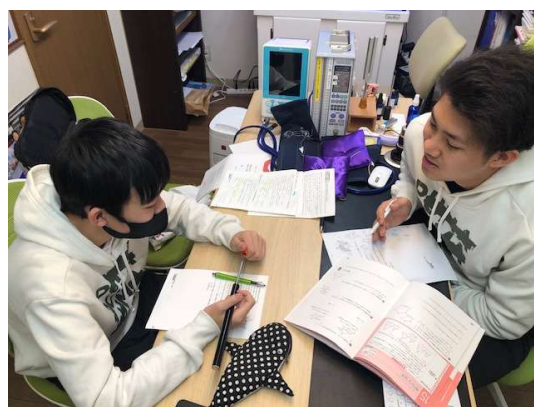
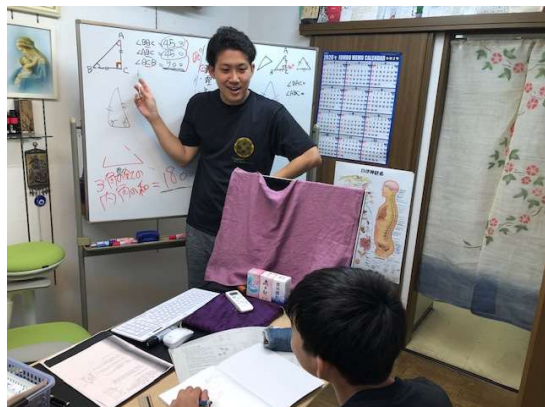
「進学できる高校が極めてない」「高校浪人の可能性」  
母子に目をやると、どちらもうつぶいて固まっています。それまで黙って  
聞いていた私でしたが、ついに口火を切りました！

「先生、それは現状でのご判断ですよね？ 今後成績が上がっていけば  
もちろん覆るわけですよね。必ず覆します、楽しみにしてください」

私には松本くんを、今後やる気にさせる「公算」がありました。  
翌月の9月、次男の進斗（ノブト）が東京からUターンして、薬局を引き継ぐ  
決意をしていたことです。



松本くんの成績不振は、オルク塾長の私の責任と痛感して・・・(^-^);  
息子に任せることにしました。



その任せた5ヶ月余りの結果が、表紙の写真です！😄😄  
詳細は『太田東西 若（わか）わら版』をご覧くださいたくとして  
松本くんが合格できた最大の要因は、何か？ それは彼が勉強はできなくても  
**「素直」**だったからです。

素直とは、人の言いなりになるとか、依存的になることではありません。  
ありのままで飾っていない。強がらず、ヘンなプライドを感じさせない。  
素直な人には「可愛げ」がある。だから相手に可愛がられる。相手に好印象を  
持たせるから、損得勘定なく良くしてもらえるのです。

先述したように、松本くんの進路の悩みにあたってはお母さんだけではなく  
おばあちゃんまで私の助言に耳を傾けました。素直に麻亜耶を3世代で服用し  
信じることに頑張りました。しかし、再び不信になる。  
結果、また私に注意される。しかしそれに腐らず、素直にまた奮起する。  
そう、「祖母&母も素直」だから、喜びの結果を手に入れられたのです。

病気が治るか？治らないか？  
それはその人が**「素直かどうか？」**です。

自分のこだわりや思い込みを捨てて  
言われたとおり「素直に」実践する。

「でも、だって、どうせ」  
その“3D”の、頑固で強情な口ぐせが  
不幸・不運を引き寄せます。



幸せな人生には学歴よりも何よりも、**「素直さ」**が最も大切です！😊